



学校教育目標「自らの可能性を拓く子どもの育成」 小俣小だより

No.4 R6.7.18
伊勢市立小俣小学校
文責 橋本 順彦

有意義な夏休みを

昨年度から、3学期制になり、夏休み前に終業式があり、クラスでは通信表をもらうようになりました。通信表は、3学期制になった昨年度から伊勢市共通の形式に変更され、伊勢市中の小学生が同じ形式の通信表をもらうようになりました。

「通信表」では、学校での学習や生活について、一人一人の活動の成果を記号（◎、○、△）や文章で表しています。ついつい「◎よくできる」の数を数えることに終始してしまったり、ほかの人との比較で考えたりしがちですが、お子様の頑張ったところに目を向け、次のステップへの励みとなるように活用をお願いいたします。以下で、通信表の見方について説明します。

「通信表」の評価の見方について

学習指導要領の「育成すべき資質・能力の3つの柱」に沿って、各教科とも次の3つの観点から評価しています。（国語科については、教科の特性を考えて6つの観点で評価しています。）

- * 知識・技能=何を理解しているか、何ができるか。
- * 思考・判断・表現=理解していること・できることをどう使うか。
- * 主体的に学習に取り組む態度=どのように社会・世界とかかわり、よりよい人生を送るか。

「通信表」の観点は、3つの観点（上記*）を教科に合わせてわかりやすく書いたものです。

各教科は、「◎（よくできる）」「○（できる）」「△（がんばろう）」の3段階で評価されています。
「できる（○）」が基本で、「おおむね満足できる状況」です。（1年生の1学期は、「○（できる）」「△（がんばろう）」の2段階で評価します。）

教科	観点	評価
国語	漢字の読み書きができ、言葉の特徴や使い方がわかる。	
	文字の大きさや配列を意識し、正しくていねいに書くことができる。	
	自分の考えが伝わるように構成や表現を工夫して話したり、話し手の意図をつかみながら聞いたりしている。	
	文章全体の構成や展開を考え、筋道の通った文章を書いている。	
	文書全体の構成を捉えて要旨を把握したり、物語など全像を想像したりしながら文書を読んでいる。	
社会	言葉を通して思いや考え方を広げ、進んで読書をし、学習に取り組もうとしている。	
	日本の政治の働きや先人の業績等を理解し、資料を通して適切に調べまとめる技能を身に付けています。	
	日本の政治の働きや歴史、国際協力等について考え、適切に判断し、表現している。	
	日本の政治の働きや歴史、国際協力等について、主張的に問題解決しようとしたり、学習したことと社会生活に生かそうとしたりしている。	
算数	数値や図形、割合などについて理解し、計算したり図形の面積や体積を求めて表やグラフに表したりする技術を身に付けています。	
	算数の問題について、多面的に考え、目的に合った方法で表現している。	
算数で学習したことと振り返り、色々な方法を考えたり、よりよいものを結び強く考えたりして、生活や学習に生かそうとしている。		

観点をよくお読みいただき、得意なこと・苦手なことを知り、次の学期の目標にしてください。

評価はテストだけで行われるのではなく、授業中の様子や発言などから評価したり、作品やその制作の様子、歌・楽器の演奏、体育の実技やその取組の様子から評価したりします。また、ノートへの記述、実験や観察の記録、レポートや感想文など文章による説明の様子から、

知識や技能を用いているか、課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を身に付けているかどうかを評価しています。そして、学習に向かう態度として、粘り強く学習に取り組み、自らの学習を整えようとしているかを評価しています。

教科以外の活動については、通信表の右ページに記載しています。

特別の教科「道徳」の欄については、「道徳」の時間の学習の様子や授業中に考えたことや心の変容などについて文章でお知らせします。3～6年の「総合的な学習の時間」、3・4年生の「外国語活動」についても活動内容やその成果など活動の様子を文章でお知らせします。この道徳、

総合的な学習の時間、外国語活動は、年間での評価ですので、3学期の通信表に記述します。

行動の様子	◎よくできる、○できる、△がんばろう	行動の様子
項目	評価	項目
基本的な生活習慣・正しい言葉づかいを身に付け、学習用具や提出物を忘れずに用意する。		「◎（よくできる）」「○（できる）」「△（がんばろう）」の3段階で評価されています。
心身の健康に気を付け、進んで体力の向上に取り組む。		「できる（○）」が基本で、「おおむね満足できる状況」です。
目標を立て、自分の課題に向かって根気強く取り組み、努力する。		
自分の役割と責任を自覚し、仕事をやり通す。		
進んでよりよい考え方や方法を求め、工夫して生活をよくしようとする。		項目の欄では、「基本的な生活習慣」「健康・体力の向上」「自主・自律」「責任感」「思いやり・協力」「生命尊重・自然愛護」「勤労・奉仕」「公正・公平」「公共心・公徳心」の10項目について、具体的に求められる姿を学年に応じた表現で示しています。各項目について、お子さんが頑張っている様子をほめてあげてください。また、これから頑張りたいことについて、いっしょに取り組んでいただいたり見守っていただいたらしくして、励ましをお願いします。
悪いやうな心を持ち、異なる意見や立場を尊重し、協力して活動する。		
自他の命を大切にし、自然に親しむ。		
働くことの大切さを理解し、進んで仕事や奉仕活動を行う。		
相手の立場に立って、公正・公平に行動する。		
みんなが使うものを大切にし、集団生活の約束や決まりを守る。		

て、具体的に求められる姿を学年に応じた表現で示しています。各項目について、お子さんが頑張っている様子をほめてあげてください。また、これから頑張りたいことについて、いっしょに取り組んでいただいたらしくして、励ましをお願いします。

学習評価は、子どもたち自身が自らの学習を振り返って次の学習に向かうことができるようにしていくためのものですが、教師にとっては指導の改善につなげていくためのものもあります。子どもたちが主体的に取り組める授業づくりに、より一層取り組んでいきたいと考えています。

夏休みは健康に過ごし、普段できないことを！

健康に過ごしてこそ楽しい夏休みになります。休みになったからといって、生活のリズムを大きく変えずに、早寝早起きをして、勉強や運動を続けていってほしいです。

特に気をつけてほしいのがゲーム等のしおぎによって生活習慣を乱されさせないことと交通安全です。自転車については、自分の身は自分で守ることを意識して、ヘルメットの着用や一時停止・左右の確認といった安全確認を必ず行い、安全運転に心がけてほしいです。また、タイヤの空気圧やブレーキの効き具合などの自転車の安全点検をぜひ保護者とともにに行っていただきたいです。子どもたちの安全のためによろしくお願ひします。

自由研究、読書、スポーツ等、日頃は出来ないことにもチャレンジできるのが夏休みです。たっぷりある時間をどのように使っていくかについて、事前に家族で話し合いをお願いします。

夏季休業中の緊急連絡

8月13日（火）～16日（金）は学校閉庁日です。学校は閉まっていますのでご注意ください。
児童の事故や虐待、命にかかることなど緊急な対応が必要な場合は、下記へ連絡をお願いします。
(夏季休業中の新型コロナウィルス感染症の罹患は連絡不要です。)

伊勢市教育委員会事務局 学校教育課 (0596-22-7881)

※連絡の際には、学校名・学年・学級・児童名・内容・連絡先等をお伝えください。

休日や夜間を含め学校に連絡ができない場合も同様の対応をお願いします。(守衛さんが対応)

再生資源回収 ご協力ありがとうございました

7月7日（日）に、PTA主催の再生資源回収が行われました。ご家庭から、たくさんの新聞・雑誌・ダンボール・アルミ缶等を出していただき、ありがとうございました。

PTA役員や地区安全委員の方たちには、回収物の受け取りをしていただいたらしく、軽トラで回収物を運搬していただきました。また、子どもたちも各地区で手伝いをしてくれました。

再生資源回収は、今年度中にもう一回実施する予定ですのでよろしくお願ひいたします。